

# 令和6年度 福井市啓蒙小学校スクールプラン

## 福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子供の育成

## 福井市学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる

## <学校教育目標>

—自ら可能性を拓き 心豊かにたくましく生きる啓蒙っ子—

【3つの視点】

考える

伝える

行動する

## 校訓 「明朗 不屈 真実」 社会の要請・保護者・地域の願い

- ・生涯学習につながる生きる力を伸ばす教育の充実
- ・地域に愛着をもち、所属意識に根ざす集団生活を営む力の育成

## こんな子供を

- 素直で明るい。
- 物事にまじめに取り組む。
- △相手の考えをじっくり聞く姿勢が十分ではない。
- △学習に対して、受け身的な姿勢が見られる。

## こんな取組を通して

- ・「分かる授業」を目指し、授業改善に取り組み、自己研鑽に励む。
- ・協働の取組、チームによる課題解決で学校を強くする。
- ・家庭、地域と連携し、地域に根ざす教育活動を推進する。

## こんな子供に

- ・しっかり聞くことができる
- ・自分で考えようとする
- ・考えを伝え、行動することができる

## 重点目標

### わかる授業づくり

- ◎つながって学ぶ
  - ・授業づくりの工夫
  - ・聞く力の育成
  - ・学び続ける教職員

## 具体的な取組

- わかる喜びや学ぶ楽しさが味わえる授業づくり
  - ①単元構成や発問の工夫
  - ②【啓蒙基本スタイル】の定着
    - 1, めあてをもつ 2, 自分の考えをもつ 3, 聞き合う 4, 振り返る
    - ※自分の学びを「認知」できるような支援
- 聞き方ルールを活用
  - ①「聞き方あいうえお」の定着
  - ②聞き合う場面設定の工夫 (つながって学ぼう「聞く」)
- 教職員が学び続けるために
  - ①学期に一度の授業交流(学年、学団)
  - ②効果的なICTの活用(年間10回のICT研修)

## 目数目標

- ・授業がよくわかる。(児童90%)
- ・授業に自分から進んで取り組んでいる。(児童80%)

### 居場所づくり・絆づくり

- ◎多様な子供に応じた教育活動の推進
  - ・温かな居場所づくり
  - ・道徳・人権教育の推進
  - ・自律を育む支援

- 温かな居場所づくり
  - ①自分の考えを表現できる学級(学校)づくり
  - ②互いを認め合える学級(学校)づくり
  - ③縦割り集団・学校行事等の活動の工夫
- 道徳の授業、道徳教育の推進
  - ①多面的、多角的な考えを引き出せる授業づくり
  - ②教育活動全体の要となる道徳の授業づくり
- いじめ・不登校の未然防止
  - ①定期的なアンケートの実施 ②児童についての共通理解(週1回)
  - ③支援会議の充実
- 自律を育むために
  - ①「考える」機会を設定 ②手をかけ過ぎない

- ・学校が楽しい。(児童90%)
- ・友達のよい所を認め仲良くすることができる。(児童90%)
- ・我が子は学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。(保護者85%)

## 児童が喜んで登校する学校

- ・元気なあいさつ
- ・児童への丁寧な寄り添い

## 働きがいのある学校(働き方改革)

- ・継続的な学校行事の見直し
- ・ICTの活用による業務効率化

## 地域に信頼される学校

- ・各種おたよりやHP等で教育活動を発信
- ・地域と連携した学習の積極的実施